

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	次世代眼科医療を目指す、ICT/人工知能を活用した画像等データベースの基盤構築プロジェクト3（眼部腫瘍の診断）		
1. 研究の目的と方法	眼部悪性腫瘍は非常に稀で十分な診療経験を持つ医師が少ないために、特に初期のものは見逃されることがあります。眼部腫瘍を疑う画像から診断名候補や疾患の進行度を提示する信頼性の高い人工知能を作成することが出来れば、腫瘍診断の経験に乏しい一般眼科医が悪性腫瘍をスクリーニングする上で大きな助けとなり、早期発見早期治療に繋ぐことができます。本研究は眼腫瘍を疑う画像から診断名候補や疾患の進行度等を提示する人工知能の作成を目指す研究です。画像を中央機関に送り、人工知能に学習させます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：■附属病院 □葛飾医療センター □第三病院 □柏病院 2015年1月から2022年3月までに受診され、画像を撮影された眼部腫瘍の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	眼腫瘍の画像（前眼部写真、眼底写真、病理画像等）、診断名、基本臨床情報及び臨床経過等。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 眼科学講座
		氏名	福永 直子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	日本眼科学会 戦略企画会議第五委員会委員長 大鹿哲郎（筑波大学）		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、記録されたメディアを上記機関に送られ、詳しく解析されます。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 眼科学講座 研究代表者：福永 直子（ふくなが なおこ）電話：03-3433-1111（内線：3581） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。